

右京区役所 ☎861-1101 (代表)
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>



右京区長 藤田裕之

区役所ホームページ、Facebook
常時更新中!
「区長の部屋」も
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索

11月3日京北ふるさとまつりの会場で、アーティストと地域住民の皆様が京北ふるさとバスを花や自然で彩りました。



市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)
☎ 661-3755、FAX 661-5855
電子メール (以下のホームページから)
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

地球環境のために、私たちの毎日の生活でできることをチェックしてみましょう。
みなさんの生活は、環境にやさしくなっていますか。地球温暖化防止のために、ご協力よろしく願います。
お問合せ・右京エコまちステーション ☎366・0190



エコまちステーションが行く!



各事業の活動状況を報告

前半の「事業の活動状況報告」では、14の事業が活動内容や進捗状況、今後の予定を報告するパネルを展示。参加者は、興味のある事業を自由に回遊しました。手作りのお団子や照明を展示してPRする事業もあり、参加者は和気あいあいと意見交換しました。



右京の絆を深めるためにみんなで手をつなぎました

10月24日、右京区役所で平成24年度第2回全体会議「みんなのアイデア大・募・集!」が開催され、約170名の方々が参加しました。

冬	暖房の温度は控えめにする。(18℃～20℃) 冷蔵庫は開けたらすぐに閉める。 歯磨きのときや顔を洗うときには、水を出しっぱなしにしない。 テレビは、番組が終わったら消している。 近くへは、車を使わずに自転車か歩いて行く。 シャワーは、勢いを強くしすぎない。
年を通して	買い物に行くときは、マイバッグを持参している。 自動販売機を使わずに、水筒を持ち歩いている。 残さず食べている。食べ物を粗末にしない。
ごみについて	ごみの分別をきちんとしている。リサイクル可能なものはリサイクルに回す。 水切り袋や三角コーナーを用いて、生ごみの水切りをしている(生ごみの水切りは、グリーンセンターでの発電効率を上げるだけでなく、臭いも防げます。)

◎よくできている ○まあまあできている △半分くらいできている ×できていない

水平成25年3月にも開催予定! 傍聴などにもご参加いただけます。
お問合せ 地域力推進室 ☎861・1784

こんなアイデアがありました。
○シカ牧場を作ろう
○SNSを活用した地域の隠れた魅力を発信できる仕組み作り
○人にやさしい、歩きやすい道路作り
○自治会加入促進、担い手育成
○多世代の住まい作りを応援
○子どもが交流できるスペースと時間作り



グループに分かれてアイデア出し

後半の「みんなのアイデア大・募・集!」では、右京区の「良いところ」「足りないところ」を4人1組のグループに分かれて議論。その後、「あったらいいなと思うアイデア」を考えました。



親子木工教室の様子

お問合せ 杉人工房「風」(竹内工務店内) ☎881・6888



おむろ学び・ふれあいウォークの様子

今後は冊子の活用を通して世代継承に寄与すべく、ふれあい活動の充実を図ります。

「新・右京区まちづくり支援制度」支援事業活動中
■「北山の木」で「京北の山」と「右京のまち」をつなぐ(杉人工房・嵯峨 木のころ「風」)
7月28日に親子木工教室が開かれました。京北の杉や松、家を作るときに使った材木の端材を活用して、子どもたちは自分たちでデザインを考えて、建築士のアドバイスをもらいながら、自由に自分の好きなものを作ります。毎年来てくれる子どもたちは設計図を持ってきて取り組んでいます。毎月2回、大人の木工教室も開催中。本物の木の手さわりの良さをあなたも体験してみませんか。

■地域通史「御室の自然と文化」を通してまち歩き
地域の魅力を学び合おう(御室自治連合会文化部)
御室地域の豊かな自然と文化財の保全と活用は住民共通の課題です。今年度は、活動の成果となる冊子「御室学区の文化と自然」(一般・子ども対象の二部構成)を作成し、全戸配布を実現しました。
10月31日には、学習実践活動として第1回「おむろ学び・ふれあいウォーク」を実施し、地域発祥の地双ヶ岡巡りをしました。双ヶ岡保存会会長の引率指導のもと参加者49名が「ふれあいサロン」で学習後、丘に登り見学、散策などを楽しみました。
今後は冊子の活用を通して世代継承に寄与すべく、ふれあい活動の充実を図ります。

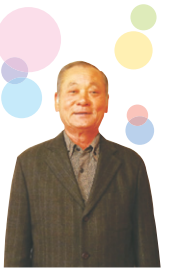
右京区B級グルメグランプリ初代優勝!
10月27日、右京区民ふれあいフェスティバル2012が太秦安井公園、右京ふれあい文化会館で開催されました。約1万6千人が来場し、ステージ発表や子ども遊びゾーンなど大にぎわい。特に、食べ物ゾーンでは今回初めての企画としてB級グルメグランプリが開催され、13店が出店。最高得票を僅差で獲得したのは、常野野各種団体連絡協



食べ物ゾーン、たくさんの人で大にぎわい

議事が出店した「ときわの亭のおせんざい」。おめでとうございませう。
皆様は地域の味を知っていますか? 地域のイベントだからこその味を温かくておいしい味。今後も守り、継承していきたいですね。
参加者の皆様、お疲れさまでした。

■情報発信も大切
行事がある度に、担当者が「平六ニュース」を作成して、加入世帯に配布しています。行事の活動状況などの情報がよく分かり、町内でも好評です。



平岡第六町内会・政会長

■町内の役員選出について
基本的には、前任が後任を指名しています。交通安全推進委員は、小学校の登下校を見守るために男女1名ずつお子さんがいる世帯に担っていただいています。現職で共働きの世帯も多く、お忙しい中でのお願いになります。若い世代の方にも町内の委員活動を経験してもらえ、良い機会だと思っています。
■今後どのような町内会にしていきたいですか?
地域を挙げての大イベントは「地蔵盆」です。約70名の子どもが集まり、盛大に開催します。ご近所のお宅から水を引いて行う「流しそうめん」が大人気。地蔵盆後は約10名の家族、友達が集まり懇親会を開催します。役員や組長が汗だくになりながら奮闘して作る焼きそばや焼き鳥など、参加費500円で食べ放題・飲み放題。町内のごとや世間話をする良い機会にもなり、毎年大盛況です。たまに他の町内会からも遊びに来られますよ。
秋の平岡八幡宮例祭では、「子ども神輿」が活躍します。これは、6年前の会長1期目の時に、「高雄のお祭り」に子どもたちを集めたい、面白いことをしたい」という町内の思いから、高雄学区と平岡第六町内会の子どもたちが一緒に神輿と半被を制作。今までのような葛藤がありました。最近では皆が協力してくれて、学区の子どもたちが担ぐお神輿が恒例となっています。

この町内、学区の環境を守りたいです。横断歩道が少ない地域なので交通安全も大事。山に囲まれた地域なので災害時には土砂災害の危険性も高い。安心・安全な生活環境をしっかり守っていかたいと思います。
■私自身、会長をしてから町内行事に積極的に参加するようになり、自然と友達ができました。町内会では、御近所同士が上下関係なしに顔見知りになれるのが嬉しい。こういった関係はいざというときの強みになる。これからも住民のパワーを大切にしながら、そういった絆づくりを町内全体に広めていきたいですね。

■町内の役員選出について
基本的には、前任が後任を指名しています。交通安全推進委員は、小学校の登下校を見守るために男女1名ずつお子さんがいる世帯に担っていただいています。現職で共働きの世帯も多く、お忙しい中でのお願いになります。若い世代の方にも町内の委員活動を経験してもらえ、良い機会だと思っています。
■今後どのような町内会にしていきたいですか?
地域を挙げての大イベントは「地蔵盆」です。約70名の子どもが集まり、盛大に開催します。ご近所のお宅から水を引いて行う「流しそうめん」が大人気。地蔵盆後は約10名の家族、友達が集まり懇親会を開催します。役員や組長が汗だくになりながら奮闘して作る焼きそばや焼き鳥など、参加費500円で食べ放題・飲み放題。町内のごとや世間話をする良い機会にもなり、毎年大盛況です。たまに他の町内会からも遊びに来られますよ。
秋の平岡八幡宮例祭では、「子ども神輿」が活躍します。これは、6年前の会長1期目の時に、「高雄のお祭り」に子どもたちを集めたい、面白いことをしたい」という町内の思いから、高雄学区と平岡第六町内会の子どもたちが一緒に神輿と半被を制作。今までのような葛藤がありました。最近では皆が協力してくれて、学区の子どもたちが担ぐお神輿が恒例となっています。

町内会行事で絆づくり
高雄学区平岡第六町内会
最多戸数の御世帯が加入する町内会で、今年2回目の町内会長を務める政会長は、6年前にも町内の選挙で会長に就任。「この地域に住んでいる限りは町内のことをお世話しなければ」との思いで2年間務めた後、副会長を務め、今年度再び「あなたしかいないひん」という声に心惹かれて会長に就任されました。
■町内の役員選出について
基本的には、前任が後任を指名しています。交通安全推進委員は、小学校の登下校を見守るために男女1名ずつお子さんがいる世帯に担っていただいています。現職で共働きの世帯も多く、お忙しい中でのお願いになります。若い世代の方にも町内の委員活動を経験してもらえ、良い機会だと思っています。
■今後どのような町内会にしていきたいですか?
地域を挙げての大イベントは「地蔵盆」です。約70名の子どもが集まり、盛大に開催します。ご近所のお宅から水を引いて行う「流しそうめん」が大人気。地蔵盆後は約10名の家族、友達が集まり懇親会を開催します。役員や組長が汗だくになりながら奮闘して作る焼きそばや焼き鳥など、参加費500円で食べ放題・飲み放題。町内のごとや世間話をする良い機会にもなり、毎年大盛況です。たまに他の町内会からも遊びに来られますよ。
秋の平岡八幡宮例祭では、「子ども神輿」が活躍します。これは、6年前の会長1期目の時に、「高雄のお祭り」に子どもたちを集めたい、面白いことをしたい」という町内の思いから、高雄学区と平岡第六町内会の子どもたちが一緒に神輿と半被を制作。今までのような葛藤がありました。最近では皆が協力してくれて、学区の子どもたちが担ぐお神輿が恒例となっています。

うれしいニュース

発見! 自治会・町内会